無人駅の先のワンダーランドへの招待状を、あなたに。

雄大な大井川が流れる
静岡県島田市・川根本町。
川に沿って地域をつなぐ大井川鉄道。
時代の流れの中、
いつしか「無人駅」という空間が生まれました。
ひっそりとたたずみ、
集落の日常を見つめ続ける無人駅。
その視線の先には、豊かに暮らす人々と
美しい風景が今も残ります。

UNMANNED（アンマンド）は、
無人の、という意味。
無人と呼ばれるこの場所で、
私たちが無くしかけてしまった、
記憶や風景、営みを
アーティスト達が多彩に表現します。
無人駅が開くと地域が開く。
さあ、無人駅フィールドを舞台とした
芸術祭を開催します。
あなたの目で、アートに彩られた新しい景色を発見してください。

地域とアートをより楽しむイベント！ 詳細&申込は公式サイトから …… http://unmanned.jp

◉ 晴れたらポタリング!

自転車でめぐる! アート×豊かな自然と地元の美味しいもの

日時：3月8日（日）7時30分集合～15時30分解散　集合：福用駅
参加費：1500円（保険+資料代込）乗車券880円、食べ放題ランチ500円 別途
持ち物：飲み物・ヘルメット・手袋・防寒具・甘いもの・やる気!
申込方法：メールkeiko.ara@gmail.com または FB「晴れたらポタリング」にメッセージ
申込期限：3月2日（月）

◉ みどり探偵団 ～粉Labo～

緑茶をゲーム感覚で楽しく味わおう! 子ども達集まれ!

日時：3月15日（日）11時00分～、14時00分～（2回開催）
場所：ゆる宿 voketto（榛原郡川根本町青部703）
参加費：1500円／おひとり
申込方法：電話又はメールFBページ
TEL＝0547-38-3739（お茶のあおしま）
mail＝info@ocha-aoshima.co.jp
Facebook＝www.facebook.com/events/178743990099291/
申込期限：3月12日（木）

◉ UNMANNED公式ガイドツアー

作品をより味わいたい方はぜひ!

①〈抜里ツアー〉3月 7日（土）・15日（日）13時30分～（約1時間程度）・集合解散：抜里駅
②〈塩郷ツアー〉3月14日（土）・21日（土）13時30分～（約1時間程度）集合解散：塩郷駅
③〈福用ツアー〉3月 8日（日）・20日（祝金）13時30分～（約1時間程度）集合解散：福用駅
※いずれも参加費無料

◉ アート×謎解き!

ファミリーでぜひ挑戦を!作品を巡りながら謎解きに挑戦だ!

日時：会期中の土日　受付：抜里エリア（ぬくりプラザ）※受付後は各自で回っていただきます。
参加費：1,000円

◉ 山出淳也氏講演会

地域芸術祭のこれからについて考えよう。In BEPPUの山出氏記念講演会!

日時：3月12日（木）19時～
会場：島田市民総合施設プラザおおるり（島田市中央町5-1）　参加費：500円（資料代）

「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川」は、多くの企業様や団体様の協力や支援によって開催をしております。　※順不同・敬称略
抜里エコポリス、㈱小玉建設、㈲小玉工業、金谷コミュニティ委員会、北五和自治会、抜里町内会、島田土木事務所、寝装寝具みやち、一般社団法人エコティかわね、KM会（くのわきみらいの会）
くのわき親水公園キャンプ場、お休み処まきや、無のや、お茶のあおしま、ぬくリプラザ、さよばあちゃんの休憩所、地域デザインコーディネーター maiwei 菱谷真美子、晴れたらポタリング
であい農園、古民家・野菜の宿、㈱大村屋酒造場、㈲落合製材所、静岡県立島田商業高校、島田市立川根小学校、駿遠学園、あんまん部サポーターの皆さま

電車で巡るおすすめコース

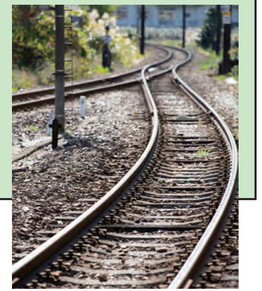
時刻表は予告なくダイヤ改正する場合がございます。大井川鉄道公式HPをご確認ください。

1日ダイジェストコース

「金谷駅」発　9:01 ⇒⇒
9:45 着「塩郷駅」発 11:17 ⇒⇒
11:29 着「抜里駅」発 13:23 ⇒⇒
13:35 着「福用駅」発 15:23 ⇒⇒ 15:47 着「金谷駅」

じっくり巡りコース

「金谷駅」発　9:01 ⇒⇒
9:45 着「塩郷駅」発 13:13 ⇒⇒
13:23 着「抜里駅」～〔ガイドツアー参加（※開催日）〕～ 発 15:12 ⇒⇒
15:23 着「福用駅」（※鑑賞16時迄）発 17:39 ⇒⇒ 18:02 着「金谷駅」



ゆっくり2駅&温泉コース

「金谷駅」発 11:09 ⇒⇒
11:40 着「抜里駅」発 12:53 ⇒⇒
13:03 着「塩郷駅」～〔ガイドツアー参加（※開催日）〕～ 発 15:01 ⇒⇒
15:09 着「川根温泉笹間渡」～〔入浴〕～ 発 17:25 ⇒⇒ 18:02 着「金谷駅」

大井川鉄道の乗車や作品鑑賞をより楽しむための心得

その① 作品鑑賞は無人駅エリア。乗り降りする電車に注意して
無人駅で乗車できるのは普通（ワンマン）電車のみ。SLや急行列車の一部は無人駅に止まりません。

その② 電車の本数が少ないよ! 時刻表を見て効率的に回る工夫を
単線の鉄道のため、1時間に1本のペースでしか電車が来ません。ツアーへの参加や自家用車と電車を組み合わせた回り方など工夫を。

その③ トイレは目についたら必ず済ませるのがポイント
普通電車にはトイレがついていません。無人駅も全ての駅にトイレが設置されているわけではありません。トイレは見かけたらこまめに済ませましょう。

その④ 無人駅での運賃の支払い方法は?
無人駅から乗車する際は、乗車口で「ワンマン整理券」をお取りいただき、下車の際に車両一番前の運賃箱にてご清算ください。

その⑤ 車の場合、駐車場所に配慮しよう
単線の鉄道のため、1時間に1本のペースでしか電車が来ません。ツアーへの参加や自家用車と電車を組み合わせた回り方など工夫を。

その⑥ 挨拶が鑑賞&旅の基本です
地域住民の方や他の来場者とはぜひ挨拶を。気持ちの良い挨拶は旅を何倍も豊かなものにしてくれます。

交通案内

芸術祭開催エリアは、大井川鉄道無人駅及び周辺となります。

車利用：
東京ＩＣ→〈新東名高速道路約2時間〉→島田金谷ＩＣ→〈芸術祭開催エリアへ〉
名古屋ＩＣ→〈新東名高速道路約2時間〉→島田金谷ＩＣ→〈芸術祭開催エリアへ〉
※駐車場は「エリアマップ（作品設置駅にて配布、公式サイト）」にて確認下さい。

電車利用：
JR東京駅→（東海道新幹線約1時間）→JR静岡駅→（東海道線約30分）→JR金谷駅
JR名古屋駅→（東海道新幹線約1時間）→JR掛川駅→（東海道線約15分）→JR金谷駅
※JR金谷駅で大井川鉄道へ乗換かレンタカー等→〈芸術祭開催エリアへ〉

飛行機利用：
就航先→富士山静岡空港→（直通バス25分）→JR島田駅→（東海道線約5分）→JR金谷駅
※JR金谷駅で大井川鉄道へ乗換かレンタカー等→〈芸術祭開催エリアへ〉

タクシーのご案内

大鉄タクシー（0547-45-2121）
金谷タクシー（0547-45-2151）
平和タクシー（0547-36-1000）
島田タクシー（0547-35-3535）
大井タクシー（0547-45-3131）

レンタカーのご案内

トヨタレンタカー島田駅前北口（0120-010-085）
ニコニコレンタカー島田金谷店（0570-042-525）
ニコニコレンタカー島田本通店（0547-37-6464）

facebook＆Instagram UNMANNED Check!

お問い合わせ：
ＵＮＭＡＮＮＥＤ無人駅の芸術祭／大井川事務局
（ＮＰＯ法人クロスメディアしまだ）
静岡県島田市日之出町2-3
TEL：0547-35-0018　Mail：semiar@cms.or.jp
最新情報は公式サイトから http://unmanned.jp/

2019 SHIZUOKA

静岡県文化プログラム　2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向け、オリンピック憲章で開催が定められた「文化プログラム」が、日本全国で開催されます。静岡県文化プログラム推進委員会は、文化・芸術振興や文化・芸術による地域・社会課題対応を目指して、様々な団体等との協働による取組を進めています。　https://shizuoka-ac.org/

ようこそ、無人駅の先のワンダーランドへ

UNMANNED

無人駅の芸術祭／大井川

Unmanned Station Art Festival, OIGAWA 2020

2020年3月6日（金）── 22日（日）／ 17日間
大井川鉄道無人駅周辺（静岡県島田市・川根本町）

参加アーティスト　関口恒男 ／ 江頭誠 ／ さとうりさ ／ 木村健世
北川貴好 ／ 栗原亜也子 ／ ヒデミニシダ ／ 夏池篤 ／ 中村昌司
形狩り衆 ／ クロダユキ ／ カトウマキ ／ 常葉大学造形学部

主催＝NPO法人クロスメディアしまだ　共催＝静岡県文化プログラム推進委員会
協力＝島田市、川根本町、大井川鐵道株式会社
助成＝福武財団「アートによる地域振興助成」、島田市文化プログラム支援事業費補助金、静岡県文化財団ふじのくに文化プログラム推進事業助成

http://unmanned.jp

さとうりさ「地蔵まえ3」（UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川 2020）　photo: 鈴木竜一郎　model: 小玉はる　location: 福用駅
※会期中のさとうりさ作品設置場所は変わります。

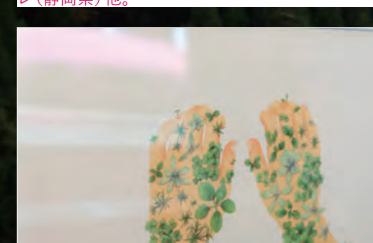
公益財団法人 福武財団

2019 SHIZUOKA

カトウマキ

代官町駅　塩郷駅　駅舎

静岡県静岡市生まれ。植物に不思議な縁や力を感じ、植物が私たち人間に送るメッセージとは何かを探求し、創作活動を行っている。富士の山ビエンナーレ（静岡県）他。



「パソコンの操作をする」(2019)

作品タイトル　**ここで、咲く。**

観賞用に導入されたヒメジョオンは、いつしか雑草化し、鉄道の線路沿いに広がっていったそうだ。
きっと大井川鐵道にも、白く小さな花をいくつも咲かせただろう。
しかし、今では我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれがあるとも言われている。
今回、何も言わず全てを受け入れていくヒメジョオンに寄り添って制作する。

中村昌司

神尾駅

島田市川根町出身。東京藝術大学卒業。2011年から「あかいささふね」の活動開始。浜松Open Art2019浜松城公園野外アート展実行委員長。

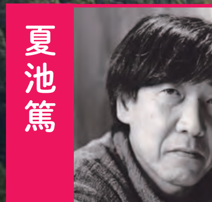
「大井川の雫」(2019)

作品タイトル　**黒いオッパイ**

かつてこの大井川すじに1万人を越える朝鮮の人たちが働いていたという。
ダムの建設から発電所の工事、鉄道の敷設など危険をともなう工事によって多くの義性者も出た。黒いオッパイドームの中の赤い船に乗り彼らのことに思いを馳せる。

夏池篤

福用駅　駅舎



三重県生まれ　愛知県立芸術大学大学院彫刻専攻修了。常葉大学造形学部教授。現代日本美術展（東京／1985）日・タイ彫刻シンポジウム（チェンマイ／2004-05）ナメディ城野外美術展（ドイツ／2005）他出展多数。

「森のコースター2」(2018)

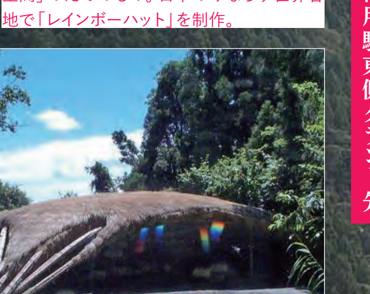
作品タイトル　**暖まっていきなよ！**

エアコンの冷媒管を使って酩酊状態にある人物を形作り大井川鉄道のベンチに配したもの。暖房運転中のエアコンは、吹き出し口から出る暖気と、加熱された冷媒管により周囲を温める。この芸術祭を見学に来られた方にアート作品として展示すると同時にホットなサービスを提供する作品。

関口恒男

福用駅エリア　北五和スポーツ広場／福用駅東側グランド先

自然素材で作ったドーム型のシェルター内部に水と鏡のプリズムで虹を作る。シェルターは「自分自身を理解するためのダンスを踊る空間」のためのもの。日本のみならず世界各地で「レインボーハット」を制作。



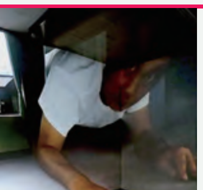
「Echigo Tsumari Rainbow Hut」(2006)

作品タイトル　**福用レインボーハット**

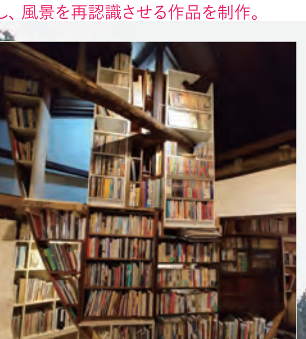
水の中に鏡を入れ、太陽の光を反射することによって虹を作り、木の枝などで作った質素なハット（HUT＝小屋）の内部に投影。原始人たちが火を囲んで踊っていたように、虹をよりどころとして、人々が集い、共に遊び学ぶ場を作る。

北川貴好

抜里駅エリア・せんべや　(有)小玉工業旧工場／島田市川根町抜里963



1974年大阪府生まれ。既存のプレハブ家屋に無数の「穴」を開ける、公園に大量の古タイヤを持ち込むなど、建築的アプローチで空間に介入し、風景を再認識させる作品を制作。



「Kyojima Art Book Library」(2020)

作品タイトル　**茶屋せんべや**

駄菓子屋、鋳物工場という経緯を経た元工場。地元の人には今も「せんべや（せんべいや）」と呼ばれるこの場所で、せんべいやの記憶から集落の人の将来についてもインタビューし人々の思いが「せんべや」というモチーフを中心に広がっていくインスタレーションを制作。

さとうりさ

抜里駅　駅舎

作品を用いたパフォーマンス「りさ・キャンペーン」を国内外で実施、独特のコミュニケーション手法で注目される。ほかに絵本制作、教育番組のアートディレクターなど活動は多岐に渡る。

「収集（地蔵まえ2）」(2019)

作品タイトル　**地蔵まえ３（サトゴシガン）**

「パブリックアートもお地蔵さんのように地域に馴染むのは可能か。」
というテーマで3回目の参加となる今年は、ご家庭でオブジェ作品を預かってもらうプロジェクト「サトゴシガン（里子志願）」を20年ぶりに実施。
果たしてパブリックとプライベートの境界線はどこに？

江頭誠

抜里駅エリア　ぬくりプラザ／島田市川根町抜里320

戦後の日本で独自に普及してきた花柄の毛布を主な作品素材として用いて、大型の立体作品、空間性を活かしたインスタレーション作品を発表。第18回岡本太郎現代芸術賞で特別賞を受賞。

「茶畑と機関車の間」(2019)

作品タイトル　**間にあるもの**

旅先で現地の方から"もの"をいただくと、家に帰ってその人のことを思い出しながら、その"もの"を愛でることがよくある。
また道端に落ちている"もの"を見つけたときも、その"もの"がそこにある経緯や、"もの"の背景にいる誰かを想像する。
誰かと自分の間に"もの"があることで新たなコミュニケーションが生まれるきっかけを作る。

クロダユキ

塩郷駅エリア　佐澤薬師堂

1979年生まれ。静岡県在住。2008年より独学で撮り始める。
写真を通し、物や人の気配、自然の畏怖、感情やサインを見つめ続けている。

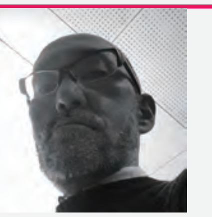
「connect」(2019)

作品タイトル　**記憶の気配**

六十年毎、庚子年に行われる大祭をきっかけに、この地にひよんどりが復活した。
大祭もひよんどりも、その真を知るものはいるのだろうか。
記憶は変容し、また別の記憶を成してゆく。
水のように移ろい、重なり、剥がれ、薄らいでゆく。一つの集落の記憶を、薬師の泉に映す。

形狩り衆

塩郷駅エリア　久野脇地区・魚屋アト（元魚勇久野脇店／榛原郡川根本町久野脇355）



代表山本直の呼びかけに応じて集まった無名の彫刻型取り技術者集団。山本は、静岡県立美術館学芸課主査（1996～98）としてジョージ・シーガル展を担当し、ライフマスクを制作するワークショップを企画、自ら講師を務める。

「形狩りワークショップ」静岡高校(2020)

作品タイトル　**顔の家**

「顔の家」は、この地域に住む人々が互いを愛しみ、「ライフマスク」をその唯一無二の存在証明として永遠に残そうとするもの。
ワークショップで、お互いの顔から石膏で型を取り、出来上がった「ライフマスク」を集めて「顔の家」に保管し芸術祭会期中には一般に向けて公開展示する。

UNMANNED
無人駅の芸術祭／大井川

金谷（かなや）駅 ― 新金谷（しんかなや）駅 ― 代官町（だいかんちょう）駅［カトウマキ］ ― 日切（ひぎり）駅 ― 五和（ごか）駅 ― 神尾（かみお）駅［中村昌司］ ― 福用（ふくよう）駅［夏池篤・木村健世・関口恒男］ ― 大和田（おわだ）駅 ― 家山（いえやま）駅 ― 抜里（ぬくり）駅［常葉大学造形学部・ヒデミ ニシダ・北川貴好・木村健世・さとうりさ・江頭誠］ ― 川根温泉笹間渡（かわねおんせんささまど）駅 ― 地名（じな）駅 ― 塩郷（しおごう）駅［カトウマキ・クロダユキ・形狩り衆・栗原亜也子］ ― 下泉（しもいずみ）駅 ― 田野口（たのくち）駅 ― 駿河徳山（するがとくやま）駅［木村健世］ ― 青部（あおべ）駅 ― 崎平（さきだいら）駅 ― 千頭（せんず）駅

エリアマップあり（福用駅）

インフォメーションセンター
イベントの受付やグッズ販売
10時～16時
抜里駅から徒歩７分
ぬくりプラザ内
島田市川根町抜里 320

エリアマップあり（抜里駅）

エリアマップあり（塩郷駅）

屋内作品の鑑賞は10時～16時となります。

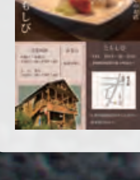
＼ 高校生がつくりました ／
芸術祭公式 LINE

島田商業高校の生徒さん達が制作。
アクセスや最新情報をチェック！

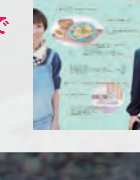
ID:@074cnpoi

＼ 大学生がつくりました ／
芸術祭公式冊子「無人駅のカフェ巡り」

常葉大学の学生さん達がおすすめカフェを取材。
アートとともに巡ってみては。

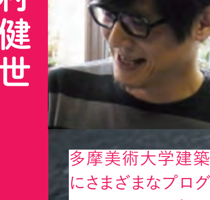


作品設置駅などで配布



木村健世

抜里駅　駿河徳山駅　福用駅　ホーム



多摩美術大学建築科卒業。「まち」にさまざまなプログラムを挿入し場を再解釈するプロジェクトを手がける。近年は数多くのストーリーを聞き取りによって採取し場を文庫として捉える作品を多数展開している。

「無人駅文庫・福用」(2018)

作品タイトル　**無人駅文庫　抜里**

駅に佇む、人々によって紡がれた数々のストーリーを文庫目録に収録。
無人駅という場を、様々な時代・様々なストーリーと重ねて体験したときにあなたの目の前にはどんな風景が広がるだろうか。
抜里編に加えて過去に作られた2作品（福用編、駿河徳山編）も同時に展示。
※文庫目録は無料でお持ち帰りできます

常葉大学造形学部

抜里駅エリア　ぬくりプラザ／島田市川根町抜里320

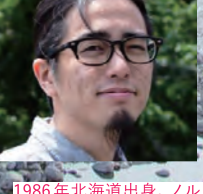
常葉大学造形学部夏池セミ2年生。アート表現コースと環境デザインコース所属のグループ。

作品タイトル　**星空のSL**

川根地区だからこそ見ることができる満天の星を数多くの灯籠で表し、上部では大井川鉄道のシンボルであるSLがこれから先も走り続けてほしいという願いを込めて駆け上がる様子を表現。水面に灯籠の明かりとSLを映すことでより幻想的な世界を演出。

ヒデミ ニシダ

抜里駅エリア　駅から広がる茶畑



1986年北海道出身。ノルウェー王国ベルゲン芸術大学大学院を修了。風景との対話を楽しむ環境芸術作品を多く手がける。

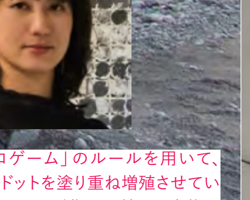
「Fragile chairs」(2017)

作品タイトル　**境界のあそび場／うかぶ縁側**

大井川流域の地域では、対岸との人の行き来、物資の運搬、情報の伝達といったことに様々な工夫がされてきた。吊り橋をかけたり、ロープを渡したり、山の上から遠くへ目を凝らしたり。
こうした「彼方への意識」を楽しむ場として、茶畑の上空に大きな縁側を立ち上げる。
ゆっくりと、どこか彼方を眺めてみる時間を提供する。

栗原亜也子

塩郷駅エリア　大井川河川敷・久野脇親水公園キャンプ場広場・塩郷駅



「オセロゲーム」のルールを用いて、二色のドットを塗り重ね増殖させていくペインティング作品や絵画と実物モチーフを組み合わせた写真作品シリーズなど、「他者との関係性」や「領域と侵犯」を意識した作品を制作。

「Mind Games」(2015)

作品タイトル　**かみさまたちのまちじかん**

塩郷駅から吊り橋をわたり、久野脇の坂道をのぼって佐澤薬師堂から眺めることができる大井川の「神の瀬（かんのせ）」。神無月に出雲に向かう神様が待ち合わせした場所だという。"もし、かみさまたちがその待ち時間に現代のボードゲームに興じていたら"という想像のもと、久野脇エリアや駅の待合室に「あそびの痕跡」をつくる。

江頭誠作品ファッションウォーク！

集落の"妖精たち"が作品を身に纏って歩きます。動く作品に会いに行こう！

開催日：3月7日㈯、15日㈰
時　間：14時30分　※日時は追加・変更の可能性あり
場　所：ぬくりプラザ（島田市川根町抜里320）

栗原亜也子公開制作＆ワークショップ

春の花咲く原っぱに　ふんわりならべる「かみオセロ」

再生紙やお茶葉を材料に手漉きの和紙でオセロの「コマ」を制作します。
参加者には特製コースターをプレゼント！

開催日：3月7日㈯、8日㈰、14日㈯、15日㈰（荒天中止）
時　間：13時～16時　参加費：無料
場　所：久野脇親水公園キャンプ場（敷地内の芝生スペース）